

患者ID:@PATIENTID

2025.7.9作成

⓪PATIENTNAME 様 食道化療(術前DCF療法)

指示者	@USERNAME
コース数	

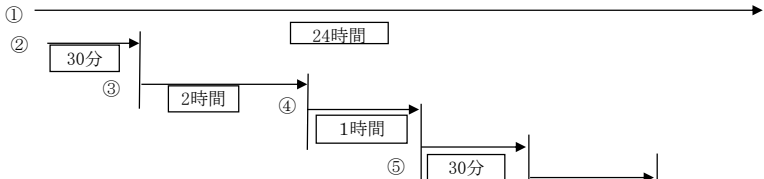
身長	HEIGHT01_D	cm
体重	HEIGHT01_L	kg
体表面積	#VALUE!	m ² (DuBoisの式)

実施印

	薬物/実際の投与量	投与時間	投与経路	day1	day2	day3	day4	day5
①	生食1000mL 5FU 750mg/m ² ()mg/body 最小単位10mg #VALUE! 計算値	24時間	点滴					
②	パロノセトロン1V ホスアプレピタントV デカドロン(3.3mg)3A 生食100mL	30分	点滴					
③	5%糖液500mL ドセタキセル 70mg/m ² ()mg/body 最小単位5mg #VALUE! 計算値	2時間	点滴					
④	ソルデム1 500mL 硫酸マグネシウム8mL KCL10mL(0.5A)	1時間	点滴					
⑤	マンニトールS200mL(1Vから100mL捨てて)	30分	点滴					
⑥	生理食塩水250mL ランダ 70mg/m ² ()mg/body 最小単位5mg #VALUE! 計算値	2時間	点滴					
⑦	ソルデム1 500mL KCL注10mL(0.5A)	1時間	点滴					
⑧	生食100mL デカドロン(3.3mg)3A	30分	点滴					
⑨	レボフロキサシン錠500mg1錠1×朝食後 (腎機能の応じて調節)	day5-15	内服					day5-15

投与手順

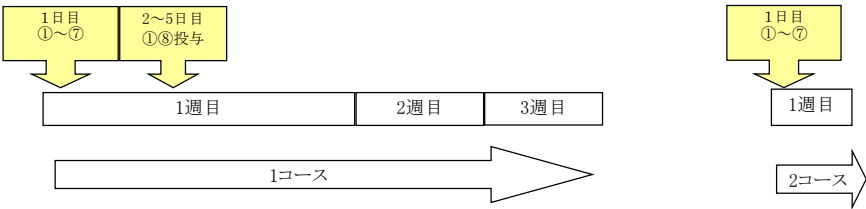
day1



day2-5



スケジュール



注意

初回より、骨髄抑制の発現頻度が高い。
高頻度の脱毛あるため、事前の説明が必要。
day2-5:朝食前体重が開始前(入院時)比+2kgまたは1日尿量2L/日以下の時、フロセド注(20mg)を0.5A静注